



遊び場づくりで顔の見える街に



プレパーク誕生のため地域の皆さんの知恵と力が必要です！！

プレパークは、子どもの生きる力を育むため、子どもたちの「やりたい、あそびたい」と思う好奇心を最大限尊重し、「自分の責任で自由に遊ぶ」という考え方の元に地域住民が運営する外遊び拠点です。日本初のプレパークは、40年前に世田谷区で官民協働で始まったという歴史をもっています。今は砧以外の4地域にあり、世田谷の外遊びの牽引役を担っています。

そこで、この地域にもプレパークをつくりたいと願う人たちと「砧地域にプレパークをつくらうネットワーク」を立ち上げました。多世代交流を生む砧のプレパーク設置に向け、2017年度から活動を行ってきました。地域にある様々な活動・団体・人が立場を超えてつながり、顔の見える関係が少しずつ広がっています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、プレパーク候補地である大蔵運動公園幼児園&アスレチック広場で、年間45回の活動を予定しています。世田谷区のホームページと「砧地域にプレパークをつくらうネットワーク」のFacebookなどで、お知らせしていきます。地域の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- 子どもたちに外で遊ぶ楽しさをもっと知って欲しいよね
- やってみたくとって子どももオトナもあるよね？
- 私にできること何かあるかな？!
- 行けば誰かが居て安心して遊びに行かせられる外遊び拠点が欲しい
- 色んな人が出会えちゃう？プレパークってそんな遊び場
- 大蔵運動公園の周辺に作りたいって聞いたけど？
- 砧地域の自然を生かしてオトナもいっしょに楽しみたい!!
- 子どもオトナも思い思いにすごせる居場所があったらいいな
- 地域で得意技を持つてる人の出番をつくと楽しいかも
- ケガと弁当は自分持ち その考え方が大事
- ワクワクするアイデアを持ち寄って夢を実現したい

